

事業名 **スポーツ普及奨励事業 (スポーツ大会出場奨励金交付)**

[0516]

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	市民スポーツ活動の充実	基本事業	施策の総合推進
----	--------------------	----	-------------	------	---------

部名	教育部	事業開始年度	- 年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独		

事務事業の目的と成果		手段
対象	全道大会規模以上のスポーツ大会に出場する市民	予選を経て、全道規模以上の大会に出場する市民（個人及び大学生以下の団体）の参加負担の軽減を図るとともに、市のスポーツ支援政策として実施。 全道大会出場：小学生・中学生のみ3,000円/人（ただし、原則として100km圏内で開催される大会を除く）。 全国大会出場：道外開催：10,000円/人、道内開催：5,000円/人。 国際大会出場：10,000円/人～30,000円/人を支給する（大会内容、開催地によって変動）。 ただし、オリンピック・アジア大会・国体・ユニバーシアードその他学校教育の一環として行われる大会を除く。
意図	スポーツ大会に出場する市民の経費負担を軽減し、スポーツの振興を図る。	

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	全道大会規模以上のスポーツ大会に出場する市民数	人	372	283	253	253	
対象指標2							
活動指標1	補助金額	千円	2,438	1,941	1,626	1,626	
活動指標2							
成果指標1	全道大会出場者数	人	186	127	132	132	
成果指標2	全国大会出場者数	人	185	156	120	120	
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	2,438	1,941	1,626	1,626	0
正職員人件費 (B)		千円	1,254	415	833	407	0
総事業費 (A) + (B)		千円	3,692	2,356	2,459	2,033	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)	

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

維持：現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
 見直し：現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
 休廃止：21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
 新規：23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低下			